

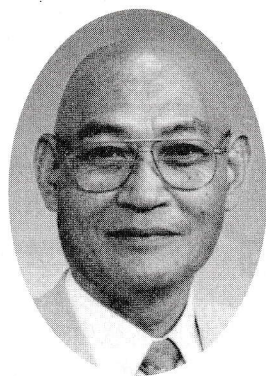
駒

KOMAZAWA UNIVERSITY AND KOMAZAWA JUNIOR COLLEGE

茨城県同窓会会報

常陸 十号

『小さな火を大切に』



駒澤大学茨城県同窓会
仏教学部 昭41年卒

会長 竹内昌信

駒澤大学同窓生の皆様におかれましては、各方面でご壮健にて力量を発揮され、活躍されておられますことにお喜び申し上げます。現在駒澤大学同窓会支部は全国五十六支部あり、それぞれの地域性を生かし母校への回郷意識を高め、後輩育成に尽力を挙げている現状です。茨城県支部も、平成九年夏、土浦市に駒澤大学関係者多数をお迎えし、盛大なる発会式を挙行して以来、会員皆様の献身的なご協力のもとより、大学同窓会本部より善意的なお力添えを戴き、

ここまで運営した参り本年無事十周年を迎える運びとなりました。

私は、松浦前会長より大任をお引き受け致してより、常に『小さな火に人は集まるが、大きな火は人を遠ざける』と言う言葉をモットーに、派手な活動より地味な行動を浸透させることを心掛けたつもりですが、会員皆様に納得のいく組織づくりには程遠い現実となり、ただただお詫びしたい気持ちも事実であります。しかし、副会長を始め、事務局長関係者は、大学本部、県内各方面との連絡に寸暇を惜しみ、活動行事の円満なる遂行のため営々努力をして戴いておりますことをご理解戴き、会員皆様の活動参加をお願い致します。ところで、本年の第六回総会は、県中央の水戸市を会場に、駒澤大学野球部太田誠前監督の講演をお願い致し、大いなる駒澤精神を盛り上げ、今後更に活力ある茨城支部を築く所存でございます。会員皆様のお力添えをご期待申し上げごあいさついたします。

本年新年会報告 石毛宏典氏 来賓

本年2月10日、四国アイランドリーグ・コミッションナー・石毛宏典氏を迎え、新春の集いを土浦市で開催しました。石毛氏は、同日、取手市・藤代高校で、野球部後援会100名の参加者のもと、講演「四国リーグと地域活性」を終え、私達の新年会に駆けつけていただきました。懇親会では、40名の会員が集い楽しいひとときを過ごしました。



霞ヶ浦マラソン・大八木監督来賓 「感謝と激励」の集い

本年4月14日 土浦市において恒例の霞ヶ浦マラソンの前夜祭がホテルマロウドにて開催されました。その場をお借りしまして、別室にて駒澤大学陸上部・大八木監督他、現役選手3名と飯山副会長はじめ同窓会員約20名が、駒澤大学陸上部に対して感謝と激励を行いました。来年の箱根駅伝の見通しや北京オリンピックを目指すOBの富士通・藤田選手の近況をお聞きしました。次の日行われた霞ヶ浦マラソンでは、懇親会に参加していただいた藤井選手が独走で優勝を飾ったことは、本当に喜ばしいことでした。



県央・県北地区主催駒澤大学茨城県同窓会ゴルフコンペ開催

平成19年6月9日常陸太田市のグランドスラムカントリーにおいて、県央・県北地区主催駒澤大学茨城県同窓会ゴルフコンペ開催がされました。かかる催しについては、土浦霞ヶ浦マラソン前日に行われたの大八木監督激励会の席上においては、「今後の同窓会活動のあり方としては、ゴルフのような何か継続的に実施できるものがあつた方が、コミュニケーションがとりやすい」との意見を受け、県央・県北地区の役員が発起人となり急遽開催したものです。当日、急な開催日程また雨模様にもかかわらず、11名の同窓生の参加を頂き懇親を深める上で、有意義な企画となりました。結果は、年の功もあり口八丁手八丁の岡本迪之先輩、矢口俊則先輩の県南コンビが87のスコアでそろってBG、主催兼初心者の小野瀬、寺山は142、129の立派な成績でありました。なお、今後は県央・県北と県南地区において定期戦を実施することで、意見がまとまりました。今回は県南地区にお

駒澤大学ふれあい夏祭り報告

7月22日 駒澤大学にて「駒沢ふれあい夏祭り」が開催されました。本年で4回目を迎えました。昨年は6000人、今年は10000人が集まり地元駒沢の名物になりました。茨城県同窓会から、恒例のカブトムシやクワガタを約250匹/100籠が県西地区、染谷さんとご友人のおかげさまで出店ができました。毎年、子供さんに大人気で一時間で完売しました。

駒澤大学茨城県同窓会会費納入のお願い(平成19年・20年度)

日頃より同窓会活動にご理解とご支援をいただきまして、心より感謝申し上げます。現在駒澤大学同窓会では、約100名の会員の会費納入を確認しています。又、駒澤大学同窓会本部より10万円の支援金をいただきました。駒澤大学茨城県同窓会は皆様の会費とご寄付で運営されております。同封の振込み用紙にて、より郵便局からお振込みいただけますようお願い申し上げます。振込み用紙の通信欄にご希望のご意見ございましたらご記入をお願いします。尚、総会当日会場にてご入金お受けいたしております。同窓会費二カ年分五〇〇〇円となります。

事務局よりの連絡

今回、予算の関係で総会案内状、返信用はがき及び会費納入郵便局振込み用紙を同封の封筒の中に別途挿入させていただきました。会員の皆様にはご理解のほど宜しくお願いいたします。記念すべき10周年を迎え、会報「常陸10号」を発行でき、感慨深きものがあります。OB・OGの皆様には感謝します。事務局一同